サーバーのリプレイスに伴う

ESET Security Management Center V7.1の移行手順

(サーバーの IP アドレスやコンピュータ名を変更する場合)

第3版

2021年7月1日

キヤノンマーケティングジャパン株式会社

ESET PROTECT ソリューション サーバーのリプレイスに伴う ESET Security Management Center V7.1の移行手順

目次

1.	はじめに	
2.	本資料におけ	ナる構成の前提5
3.	新サーバー∕	ヽの ESMC 移行フロー6
4.	作業をはじめ	りる前に7
5.	[STEP1]	旧サーバーにてデータベースのバックアップ取得8
6.	[STEP2]	新サーバーにて EFSW のインストール13
7.	[STEP3]	リストアと ESMC のインストール
8.	[STEP4]	ESMC サーバーのセットアップ38
9.	[STEP5]	クライアントのアップデート先と接続先の変更52

1. はじめに

- 本資料は、ESET PROTECT ソリューションをご利用中のお客さまがサーバーのリプレイス時に ESET Security Management Center V7.1の移行を行う際、必要となる作業や注意事項について記載しております。
- 本資料は、本資料作成時のソフトウェア、並びに、ハードウェアの情報に基づき作成されております。ソフトウェアのバージョンアップなどにより、記載内容とソフトウェアに搭載されている機能、及び、名称が異なっている場合がございます。また本資料の内容は、将来予告なく変更を行うことがございます。
- 本資料の画面イメージは、Windows Server 2016、及び、Windows Server 2019 を ベースに作成しております。そのため、OS によっては記載内容と名称が異なっている 場合がございます。
- 本製品の一部またはすべてを無断で複写、複製、改変することはその形態問わず、禁じます。
- Microsoft、Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国及びその他の国におけ る商標または、登録商標です。ESET、ESET Endpoint Security はスロバキア共和国 ESET,LLC ならびに ESET,spol. s. r. o.に帰属します。本資料の著作権は、キヤノンマ ーケティングジャパン株式会社に帰属します。その他の製品名及び社名などは、各社の 商標または登録商標です。



サーバーのリプレイスに伴う ESET Security Management Center V7.1の移行手順

2. 本資料における構成の前提

本資料は、以下の構成を前提として、サーバーのリプレイス時に ESET Security Management Center V7.1 を移行する為のフローや注意点を記載しております。

移行前

		旧サーバー		
全体構成		 ・一台のサーバーで管理とミラー機能を運用 ・専用サーバーで運用 ・Apache HTTP プロキシの利用なし ・モバイル管理なし ・オンライン環境 		
OS		・Windows Server 2012 R2 もしくは Windows Server 2016		
ESET 製品	オンプレミス型セキュ リティ管理ツール	• ESET Security Management Center V7.1.28.1 (略称 ESMC)		
	ウイルス・スパイウェア 対策 兼 ミラー用プロ グラム	 ESET File Security for Microsoft Windows Server V7.1.12006.1 (略称 EFSW) 		
利用データベ		・Microsoft SQL Server 2014 Express Edition (略称 MSSQL)		



新サーバー ・一台のサーバーで管理とミラー機能を運用 全体構成 ・専用サーバーで運用 ・Apache HTTP プロキシの利用なし ・モバイル管理なし ・オンライン環境 ・旧サーバーと異なる IP アドレスとコンピュータ名 OS ・Windows Server 2016 もしくは Windows Server 2019 ESET 製品 オンプレミス型セキュ • ESET Security Management Center V7.1.28.1 リティ管理ツール (略称 ESMC) - × ウイルス・スパイウェア ESET File Security for Microsoft Windows 対策 兼 ミラー用プロ Server V7.1.12006.1 グラム (略称 EFSW) 利用データベース Microsoft SQL Server 2014 Express Edition (略称 MSSQL)

※ 移行前と移行後の ESET Security Management Center は完全に同一のバージョンである必要があります。

サーバーのリプレイスに伴う ESET Security Management Center V7.1の移行手順

3. 新サーバーへの ESMC 移行フロー

サーバーリプレイスに伴う、ESMC と EFSW の移行に必要なステップは以下の通りです。



サーバーのリプレイスに伴う ESET Security Management Center V7.1の移行手順

4. 作業をはじめる前に

事前準備

移行作業を始める前に、以下について事前にご用意いただきますようお願いいたします。

本手順書は以下のプログラムを**旧サーバーと新サーバー**の両方で使用します。 事前にインストールをお願いいたします。 ・SQL Server Management Studio18.X URL: https://docs.microsoft.com/ja-jp/sql/ssms ※インストールには時間がかかる場合がございます。

以下のプログラムは、**新サーバー**で使用します。ユーザーズサイトより、ダウンロードをお 願いいたします。(インストールは手順書内で行います。) [ユーザーズサイト] URL:https://canon-its.jp/product/eset/users/index.html ※ユーザーズサイトにログインするにはシリアル番号とユーザー名が必要です。

・EFSW のインストーラー

※ユーザーズサイトで[プログラム/マニュアル]-[最新バージョンをダウンロード]-[8.Windows Server 向けクライアント用プログラム]と進むとインストーラーが ございます。

・ESMC のオールインワンインストーラー ※ユーザーズサイトで[プログラム/マニュアル]-[最新バージョンをダウンロード]-[2.クライアント管理用プログラム]と進むとインストーラーがございます。

また、以下の情報をユーザーズサイトより、ご確認ください。

・製品認証キー

※EFSW のアクティベーション時に使用します。

※ユーザーズサイトの[ライセンス情報/申込書作成]-[アクティベーション情報(プロ グラムの利用に必要な情報)]にある[製品認証キー]をお控えいただきますようお願 いいたします。

サーバーのリプレイスに伴う ESET Security Management Center V7.1の移行手順

5. [STEP1] 旧サーバーにてデータベースのバックアップ取得

STEP1-1. ESMC のサービス停止

旧サーバーのデータベースのバックアップを取得するために、以下の手順を参照して ESMCのサービスを停止します。

く注音と	
旧サーバーでバッ? の間、各クライアン そのため、バックン ださい。	クアップを取得後、各クライアントが新サーバーに接続し始めるまで ントが収集したログは旧サーバーに送られます。 アップ取得後のログは、新サーバーに移行できませんので、ご注意く

 [Windows キー]+[R]で[ファイル名を指定して実行]ウィンドウを開き [services.msc]と入力し、[OK]をクリックします。



2. [ESET Security Management Center Server]サービスを選択し、[サービスの 停止]をクリックします。

いん サービス					-		\times
ファイル(F) 操作(A)	表示(V) ヘルプ(H)						
de 🔿 🔯 🖾	Q 📑 🛛 🖬 🕨 🔲 🖬 🕨						
🔍 サービス (ローカル)	 ・ サービス (ローカル) 						
	ESET Security Management Center Server サービスの停止	名前 名前 California Control C	説明 ESET ESET ESET ESET たのコ このコ このコ を理 キーボ ホスト	状 実 実 実 実 デ 行 行 行 行 行 行 行 行 行 行 行 行 行 行 行	ス 手手自自手手手手自手手動動動の(()()	-アップの種 遅延開始 トリガー開 開 開 川ガー開 開 開 川ガー開 開	·類))))))))))
		 Hyper-V Data Exchange Service Hyper-V Guest Service Interface Hyper-V Guest Shutdown Service Hyper-V Heartbeat Service Hyper-V PowerShell Direct Service Hyper-V Time Synchronization Service Hyper-V ボリューム シャドウ コピー リクエスター Hyper-V リモート デスクトップ仮想化サービス KE and AuthIP IPsec Keying Modules 	仮想… の… こ 定 の 期 想 の 現 想 … こ 物 仮 想 … こ で の … こ で の の … こ で の の … こ で の の … こ で の の … こ で の の … こ の の … の の の … こ の の の … こ の の の … の で の の の の の の の の の の の の の の		- 手手手手手手手手手手手手手手手手手手手手手手手手手手手手手手手手手手手手	トリガー開 トリガー開 トリガー開 トリガー開 トリガー開 トリガー開 トリガー開 トリガー開 トリガー開	(2) 2) 2) 2) 2) 2) 2) 2) 2) 2) 2) 2) 2) 2
	 	<					>

3. [ESET Security Management Center Server]サービスの[状態]が空欄になったことを確認します。

🔍 サービス					_		×
ファイル(F) 操作(A)	表示(V) ヘルプ(H)						
⇔ ⇒ 📰 🖸	🗟 📾 🔽 📷 🕨 💷 🕪						
🤍 サービス (ローカル)	 サービス (ローカル) 						
	ESET Security Management Center Server サービスの開始 説明: ESET Security Management Center Server service.	 名前 QLESET Firewall Helper QLESET Firewall Helper QLESET MITTP Server QLESET Security Management Agent QLESET Service QLESET SERVICE SERVICE SERVICE SERVICE 	説明 ESET ESET ESET ここ管キホ仮仮の見たい での理 この見し	状 実実実 実 実実 実実 実 実 実	ス手手自自自手手手自手手手手手手手手手手を引きた。これの動動動動動動動動動動動動動動動動動動動動動動動動動動動動動動動動動動動動	アプロログロ アンドレード アンドレード アンドレード アンドレード アンドレード アイ・アイ アイ・アイ アイ・アイ アイ・アイ・アイ・アイ・アイ・アイ・アイ・アイ・アイ・アイ・アイ・アイ・アイ・ア	·
		We include Authin insec Keying Modules	INCE		子則(1977-開	>=/ ~
	└拡張 /標準/						-

STEP1-2. データベースのバックアップ取得

旧サーバーで取得したデータを新サーバーに移行するために、以下の手順を参照して旧サ ーバーのデータベースのバックアップファイルを作成してください。

- [Microsoft SQL Server Management Studio 18]を起動します。
 ※初めて起動される場合、起動までお時間がかかる場合がございます。
- サーバーへの接続画面で、項目が以下のようになっていることを確認して[接続] をクリックします。 サーバーの種類:データベースエンジン サーバー名:旧コンピュータ名¥ERASQL 認証:Windows 認証

♀゚゚ サーバーへの接続		×
	SQL Server	
サーバーの種類(工): サーバー名(<u>S</u>): 認証(<u>A</u>):	データベース エンジン ¥ERASQL Windows 記録正	Ý
ユーザー名(<u>U</u>): パスワード(<u>P</u>):	¥Administrator パスワードを(呆存する(M)	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
	接続(C) キャンセル ヘルプ オ.	<u>د (ر)، زدین</u> ه

3. オブジェクトエクスプローラーから[データベース]-[era_db]に移動し、 [era_db]を右クリックし、[タスク]-[バックアップ]をクリックします。



4. 表示された画面で項目を以下のように設定し、[OK]をクリックします。

タベーフ	era dh	
	理 親 一 元 至	
クアッフ先		
<u>クアップ先</u>	ディスク	
、既定では以	(下のフォルダーに、バックアップ)	ファイル(era_db.bak)カ
作成されま	す。	
C:¥Progra	m Files¥Microsoft SOL Server	
¥MSSOL12	2.ERASOLINSTANCEID¥MSSOL¥	∉Backup
データベースのバックアップ・	era_db	×
ージの選択		
■ 全駅 ● メディア オブション		
₽ バックアップ オブション	データベース(I): era db	
	1 第日モデル(型): 単純	
	バックアップの種類(ど): 完全	~
	コピーのみのバックアップ(Y)	
	バックアップ コンボーネント:	
	● データペース(B)	
	○ File およびファイル グループ(G):	
	17 MW - 44	
	バックアップ先	
	パックアップ年 パックアップ先(U): ディスク	~
	パックアップ先 パックアップ先(U): 「アイスク 「DAT Program Files V Morocoft SOL Server V MSSOL 1918 ASSOL 11837 AN 0510 V MSS	Ol¥Bskup¥eradobsk
185	パックアップ先 パックアップ先(U): 「シングアップ先(U): 「シングアップ先(U): 「シングアップ先(U): 「ティスク」 「シングアップ先(U): 「ティスク」	QL¥Eackup¥era_dabak 通知(D)- 資源(例)
終 サーバー: verasol	パックアップ年 パックアップ先(山): CM Program FilesWMcrosoft SQL ServerWMSSQL 12 ERASQLINGTAINCEIDWASS	OLVEsclupVera.dbbk
K&E ₩−Jī~: ¥RASOL #RAS. ¥Administ	バックアップキ バックアップ先(U): 「ビヤProgram FilesVMicrosoft SOL ServerVMSSOL V2 ERASOLINSTANCEICVMSS	QUVEsclupVers_dobsk 算法的(D)- 解释(B) 内容(C)
【統 サーパー: 線径: ¥Administ ¥単語語のブロパライの表示:	パックアップキー / パックアップ先(U): 「C ¹ Process Elect Microsoft SOL Server Mission P2 ErASOLINSTANCE IP/Mission L	QUVEschupYers_dbbbk QUVEschupYers_dbbbk 解明報(日) (分子語(C))
は装 サーバー: 線線: ¥Administ ∤ 様 抽読のプロパラマの表示:	パックアップキー パックアップ先(U): 「CY Program: Files Witherport II SOL Servey WiSSOL 12 ERASOLINGTAINCEID Wisson	QUVEstupYers.dbbbk QUVEstupYers.dbbbk 単時代(2) 戸ち音(2)
【装 サーパー: 線終: ¥Administ ¥単 指紙売のプロパライの表示 1451年59	パックアップキー パックアップ先(山): 「シードProgram: Files Wildorosoft SOL Server YMSSOL 12 EPASOL INSTANCE IDVMSS L L L	CLVEschupters.dobtk. βιβτη(D)- Ανβά(B) (r553(c))
は数 サーパー: 線終: ¥Administ ₩ 接続のプロパティの表示: 「行 状況 単現完了	パックアップキ パックアップ先(山): 「シリアップ先(山): 「シリアップ先(山): 「シリアップ先(山): 「シリアップ先(山): 「シリアップ先(山): ディスク 「シリアップ先(山): 「ディスク」 「シリアップ先(山): 「ディスク」 「シリアップ先(山): 「ディスク」 「シリアップ先(山): 「ディスク」 「シリアップ先(山): 「ディスク」 「シリアップ先(山): 「ジリアップ先(山): 「ディスク」 「シリアップ先(山): 「ジリアップ先(山): 「ジリアップ先(山): 「ディスク」 「シリアップ先(山): 「ジリアップ先(山): 「ジリアップ先(山): 「ジリアップ先(山): 「ジリアップ先(山): 「ジリアップ先(山): 「ジリアップ先(山): 「ジリアップ先(山): 「ジリアップ先(山): 「ジリアップ先(山): 「ジリアップ先(山): 「ジリアップ先(山): 「ジリアップ先(山): 「ジーン」 「シリアップ先(山): 「ジーン」 「シリアップ先(山): 「ジーン」 「シリアップ先(山): 「シリアップ先(山): 「ジーン」 「シリアップ先(山): 「ジーン」 「シリアップ先(山): 「ジーン」 「シリアップ先(山): 「ジーン」 「シリアップ 「シリアップ先(山): 「ジーン」 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「	QLVEschupters.dobtk. βιβτη(D)- βιβ&(B) (r567(c))
サーバー: ₩終: ¥Administ ¥ 損除のプロパティの表示: 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「	パックアップキ パックアップ先(U): 「ディスク 「C ^V Program Files/Microsoft Sol, Server/MSSOL (2) ERASOLINSTANCE ID/MSS L L L L L L L L L L L L L L L L L L L	OLYBockupitera.dobbk βιβτη(D)- βιβδκ(B) (r567(c))

サーバーのリプレイスに伴う ESET Security Management Center V7.1の移行手順

5. 以下のメッセージが表示されたらバックアップは正常に完了しています。 [データベース'era_db'のバックアップが正常に完了しました。]

Microsoft SQL Server Management Studio				
データベース 'era db'のバックアップが正常に完了しました。				
🗈 メッセージのコピー	ОК			

※[アクセスが拒否されました]といったエラーが出力された場合は、 バックアップファイルの出力先にアクセスする権限があるかご確認ください

6. 作成したバックアップファイルを新サーバー上に移行します。

STEP1-3. ESMC のサービス起動

以下の手順で ESMC のサービスの起動を行ってください。

 [Windows キー]+[R]で[ファイル名を指定して実行]ウィンドウを開き [services.msc]と入力し、[OK]をクリックします。

💷 วราไ	ル名を指定して実行	×
٨	実行するプログラム名、または開くフォルダーやドキュメント名、インター ネット リソース名を入力してください。 	
名前(<u>O</u>):	services.msc	~
	OK キャンセル 参照(<u>B</u>)	

2. [ESET Security Management Center Server]サービスを選択し、[サービスの 開始]をクリックします。

🔍 サービス				-		×
ファイル(<u>F</u>) 操作(<u>A</u>)	表示(⊻) ヘルプ(<u>H</u>)					
🗢 🄿 📰 🖸	a 📑 🛛 📷 🕨 🔲 🗤 🕪					
🥥 サービス (ローカル)	サービス (ローカル)					
	ESET Security Management Center	~ ^	説明	状態	スター	ኮፖッ ^
	Server	🧠 ESET HTTP Server	ESET	実行中	手動	
	#=ビフの月か	SET Wanagement Agent	ESET	天日平	日期	
		ESET Security Management Center Server	ESET		自動	(遅)
		C CCT Coming	LCLT	中行中	白玉	-42
	説明: ESET Security Management Center	Extensible Authentication Protocol	拡張		手動	
	Server service.	Sunction Discovery Provider Host	FDR		手動	
		Function Discovery Resource Publication	このコ		手動	
		Ceolocation Service	このサ	実行中	手動	(トリ;
		Group Policy Client	管理	実行中	自動	(トリ;
		🍓 Human Interface Device Service	キーボ		手動	(Իሀ;
		🧠 HV ホスト サービス	ホスト		手動	(Իሀ;
		🍓 Hyper-V Data Exchange Service	仮想		手動	(トリ;
		🍓 Hyper-V Guest Service Interface	仮想		手動	(トリ;
		🍓 Hyper-V Guest Shutdown Service	この		手動	(トリ;
		🆏 Hyper-V Heartbeat Service	定期		手動	(トリ;
		Weight and the service of the ser	仮想		手動	(トリ;
		🍓 Hyper-V Time Synchronization Service	この		手動	(トリ;
		🧠 Hyper-V ボリューム シャドウ コピー リクエスター	物理		手動	(トリ;
		🔍 Hyper-V リモート デスクトップ仮想化サービス	仮想		手動	(トリ; 🎽
	Į	<				>
	\ 拡張 / 標準 /					

3. [ESET Security Management Center Server]サービスの[状態]が[実行中]に なったことを確認します。

🔍 サービス				-		×
ファイル(<u>F</u>) 操作(<u>A</u>)	表示(V) ヘルプ(<u>H</u>)					
⇔ → 🔲 🖾 🤇	à 🛃 🛛 📷 🕨 🔲 II 🕪					
🤍 サービス (ローカル)	🔍 サービス (ローカル)					
	ESET Security Management Center Server サービスの停止 サービスの再起動 説明: ESET Security Management Center Server service.	名前 ② ESET HTTP Server ③ ESET Management Agent ④ ESET Management Agent ④ ESET Security Management Center Server ④ ESET Service ④ Function Discovery Provider Host ④ Function Discovery Provider Host ④ Function Discovery Resource Publication ④ Geolocation Service ④ Group Policy Client ④ Human Interface Device Service ④ Hyper-V Data Exchange Service ④ Hyper-V Guest Service Interface ④ Hyper-V Guest Shutdown Service	説明 ESET ESET ESET ESET Cのコ Cのリサ 管理 キーボ 仮想 Cの	状態 実 実 実 実 実 実 行 中 中 中 中 中 中 中 中 中 中 中 中 中	ス手自自手手手手自手手手手手の動動動動動動動動動動動動動動動動動動動動動動動動	アッペ 運動 トリリンシン トリリンシン トリリンシン トリリンシン トリリンシン トリンシン トリンシンシン トリンシンシン トリンシンシン トリンシンシン トリンシンシン トリンシンシン トリンシンシン トリンシンシン トリンシンシン トリンシンシン トリンシンシン トリンシンシン トリンシンシン トリンシン トリンシンシン トリンシンシン トリンシンシン トリンシンシン トリンシンシン トリンシンシン トリンシンシン トリンシンシン トリンシンシン トリンシンシン トリンシンシン トリンシンシン トリンシンシン トリンシンシン トリンシンシン トリンシンシン トリンシンシン トリンシンシン トリンシン トリンシンシン トリンシンシン トリンシン トリンシン トリンシン トリンシン トリンシン トリンシン トリンシン トリンシン トリンシン トリンシン トリンシン トリンシン トリンシン トリンシン トリンシン トリンシン トリンシン トリンシン ア・マン ア・マンシン ア・マン ア・マン ア・マン ア・マン ア・マン ア・マン ア・マン ア・マ
		Qi, Hyper-V Heartbeat Service Qi, Hyper-V PowerShell Direct Service Qi, Hyper-V Time Synchronization Service Qi, Hyper-V ボリューム シャドウ コピー リクエスター Qi, Hyper-V リモート デスクトップ仮想化サービス	定期 仮想 この 物理 仮想		手手手手手手手手手手手手手手手手手手手手手手手手手手手手手手手手手手手手手	
	└拡張 ⟨標準/					

以上で、旧サーバーのデータベースのバックアップ取得手順は終了です。 続いて、新サーバーにて EFSW のインストールを行います。

サーバーのリプレイスに伴う ESET Security Management Center V7.1の移行手順

6. 【STEP2】 新サーバーにて EFSW のインストール

STEP2-1. EFSW のインストール

新サーバーに EFSW をインストールし、ミラー機能を有効にします。 ※旧サーバーの EFSW で設定しているミラー機能以外の設定について、新サーバーで再度 設定してください。なお、旧サーバーの設定を読み込ませながらインストールを行う、設 定読み込み型インストールもございます。詳細は以下の Web ページをご参照ください。 URL: https://eset-support.canon-its.jp/fag/show/20?site_domain=business



1. 事前準備で用意した EFSW のインストーラー[efsw_nt64_JPN.msi]をダブルクリックします。



2. ESET File Security セットアップウィザードが表示されましたら、[次へ]をクリックします。



3. エンドユーザー契約条項を受諾し、[次へ]をクリックします。

₩ ESET File Security 設定	×
エンドユーザー契約条項 以下のライセンス契約条項を注意してお読みください	eset
重要:ダウンロード、インストール、コピー、または使用の前に、製品利用に関する 契約条件を注意してお読みください。本製品をダウンロード、インストール、コ ビー、または使用することにより、お客様はこれらの条件に対する同意をま たことになります。	5下記 ^ 長明し
ソフトウェア使用に関するエンドユーザーライセンス契約条項。	
本ソフトウェア使用に関するエンドユーザーライセンス契約(以下「本契約」としま は、スロバキア共和国、Einsteinova 24, 851 01 Bratislavalこ所在し、 ブラチスラバ 地方裁判所の有限会社部門(District Court Bratislava I. Section Sro)において	す) 第1 掲載 ~
●ライセンス契約条項を受諾します(A)	
○ライセンス契約条項を受諾できません◎	
ブラバシ ポリン 〈戻る団 〉 次へN > キャ	ンセル <u>(C)</u>

4. [完全]を選択し、[次へ]をクリックします。

🛃 ESET File Security	設定	×
セットアップの種類 ニーズに合ったセッ	トアップの種類を選択してください	(ESet)
◎完全	すべてのプログラム機能がインストールされます	
סב⊖	コア機能とコマンドラインユーザーインターフェイスがイ されます。サーバーコアインストールでは推奨されます	ンストール 「。
⊖ኯአጶዾ	インストールするプログラム機能を選択してください。」 ーザー向けです。	上級者ユ
	<戻る個) 次へ创 >	キャンセル(C)

5. インストールするフォルダーを選択し、[インストール]をクリックします。 ※既定では下の画像の赤枠のフォルダーにそれぞれインストールされます。

1	ESET File Security 設定	×
1	(ンストールするフォルダを選択してください。	eser
- JNS	のフォルダにインストールするには[インストール]をクリックしてください。別のフォル? らには、フォルダを入力するか参照をクリックしてください。	ダにインストールす
ŧ	製品フォルダ(P): C:¥Program Files¥ESET¥ESET Security¥	参照(<u>R</u>)
	ジュールフォルダ(M): C-¥Program Eiles¥ESET ¥ESET Sequrity¥Modules¥	参昭(R)
7	データフォルダ(D): C:¥ProgramData¥ESET¥ESET Security¥	参照(R)
	< 戻る(日) インストール(1)	キャンセル(C)

6. インストールが開始されます。

妃 ESET File Security 設定	×
ESET File Security	eser
セットアップウィザードがESET File Securityをインストールするまでしばらくお待ちください。 分かかる場合もあります。	.処理に数
ステータス: 新しいファイルをコピーしています	
< 戻る(B) 次へ(N) > *	-ャンセル(<u>C</u>)

7. [ESET File Security セットアップウィザードを完了しています]と表示されました ら、[完了]をクリックし、インストールを完了させます。

劉 ESET File Security 設定	×
ESET FILE SECURITY POR MICROSOFT WINDOWS SLAWLER	ESET File Security セットアップウィザ ードを完了しています
	[売了]ポウンを押してセットアップウィザードを終了してください。
	<戻る(B) 完了(E) キャンセル(C)

8. 以下の画面が表示されましたら、[購入した製品認証キーを使用]をクリックします。



9. 製品のアクティベーション画面が表示されますので、製品認証キーを入力して、 [続行]をクリックします。

※製品認証キーについては、P6の事前準備をご確認ください。

FILE SECURITY FOR MICROSOFT WINDOWS SERVER
購入した製品認証キーを使用
製品認証キーはどこにありますか。 ユーザー名とバスワードがありますが、どうすればよいです
<i>I</i>
 続行 戻る

10.[アクティベーションが成功しました]と表示されましたら、[完了]をクリックします。

ese	FILE SECURITY FOR MICROSOFT WINDOWS SERVER	-	×
	アクティペーションが成功しました		
	アクティベーションしていただき、ありがとうございました。 ESET File Securityは定期アップデートを受け取り、最新のマルウェアを検出して駆除します。 このコンピューターの名前:		
	27		

11.以下のような画面が表示されましたら、お客様のご利用条件に合わせて、不審なア プリケーションの検出有無、ESET LiveGrid®フィードバックシステム参加有無を 選択し、それぞれ[OK]をクリックします。



サーバーのリプレイスに伴う ESET Security Management Center V7.1の移行手順

12.ミラー機能を有効にします。 ESET のメイン画面より、[設定]-[詳細設定]をクリックします。

	TY SSERVER	- 🗆 ×
✔ 監視	設定	?
圓 ログファイル	 サーバー 	>
Q, 検査		
O アップデート	コンピュータ すべての必要なコンピュータ保護機能がアクティブです。	>
✿ 設定		
≘ ツール	ネットワーク すべての必要なネットワーク保護機能がアクティブです。	>
 ∧,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	Webとメール すべての必要なインターネット保護機能がアクティブです。	>
	(命) ツール	>
	11 020013-11-1/2073	↓ 詳細設定

13.[アップデート]-[プロファイル]-[アップデートミラー]をクリックします。

(CSC) FILE SECURITY			□ ×
詳細設定		Q,	× ?
検出エンジン	➡ 基本		c
アップデート 0	วือวิทาร์ม ปียาการ์ เป็น เป็นการ์ เป็น เป็นการ์ เป็นการ์ เป็นการ์ เป็นการ์ เป็นการ์ เป็น เป็น เป็นการ์ เป็น เป็น เป็นการ์ เป็น เป็น เป็น เป็น เป็น เป็น เป็น เป็น		e
ネットワーク保護	プロファイルのリスト	編集	0
WEBとメール	編集するプロファイルを選択	হন্য	มีบวราม 🗸 🛈
デバイスコントロール	マイプロファイル		
ツール	アップデート		¢
ユーザーインターフェース	■ <u>Pyブデートミラー</u>		2
既定			OK キャンセル

14. [アップデートミラーの作成]を有効にし、[OK]をクリックします。

(CENT) FILE SECURITY			
詳細設定		Q	× ?
検出エンジン	▪ 基本		5
アップデート 🛽	ブロファイル		5
ネットワーク保護	プロファイルのリスト	編集	0
WEBとメール	編集するプロファイルを選択	マイプロファイル	v 0
デバイスコントロール	マイプロファイル		
ツール	アップデート		5
ユーザーインターフェース	■ アップデートミラー		5
	アップデートミラーの作成		_
			-
	アップテートファイルへのアクセス		
	ストレージフォルダー C:\ProgramData\ESET\ESET Security\mirror	削除	0
	HTTPサーバーを有効にする	×	
	ユーザー名		0
既定		ОК	セル

15.メイン画面の[アップデート]より、[最新版のチェック]をクリックします。

	TY s server	- o x
✔ 監視	アップデート	?
 ・・ ・・ ・・ ・・ ・・ ・・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ <li< td=""><td> ESET File Security 現在のバージョン: </td><td>7.1.12006.1</td></li<>	 ESET File Security 現在のバージョン: 	7.1.12006.1
 ○ アップデート ◆ 設定 	★前回の成功した7ップデート: 前回のアップデートの確認日時:	2019/12/09 15:34:13 2019/12/09 15:34:13
Ê ツ−ル	すべてのモジューノを表示	
ヘルプとサポート		
ENJOY SAFER TECHNOLOGY ^{®4}		◯ 最新版のチェック ● アップデート頻度の変更

サーバーのリプレイスに伴う ESET Security Management Center V7.1の移行手順

16.検出エンジンのアップデートが開始されます。 ※ミラーサーバー作成のため、アップデートに時間を要します。



17. [前回成功したアップデート]のアップデートを終えた日時が更新されていることを確認します。

		– o x
✔ 監視	アップデート	?
同 ログファイル	ESET File Security 現在のパージョン:	7.1.12006.1
Q、検査		
♡ アップデート	前回の成功したアップデート:	2019/12/09 16:34:27
枠 設定	 前回のアップテートの確認目時: すべてのモジュールを表示 	2019/12/09 16:54:27
Ê ツ−ル		
♀ ヘルプとサポート		
ENJOY SAFER TECHNOLOGY [™]		○ 最新版のチェック 🕔 アップデート頻度の変更

18.検出エンジンが以下のフォルダーに保存されていることをご確認ください。 C:¥ProgramData¥ESET¥ESET Security¥mirror

1ル ホーム き	共有	表示					~
-> • 🕇 📙	« Prog	gramData > ESET > ESET Security > mirror >		~ Ō	mirrorの検索		P
クイック アクセス		名前	更新日時	種共	3	サイズ	
= デフクトップ		dl	2019/12/09 16:35	771	イル フォルダー		
	~	nod00A3.nup	2019/12/09 16:05	NUR	P ファイル	26 KB	
- 9990-r	R	nod00EA.nup	2019/12/09 15:44	NU	P ファイル	33 KB	
🗎 ドキュメント	1	nod00FD.nup	2019/12/09 15:55	NU	P ファイル	1,735 KB	
1054	1	nod0A3C.nup	2019/12/09 15:50	NU	P ファイル	52 KB	
System32		nod0A5B.nup	2019/12/09 15:43	NU	P ファイル	1,734 KB	
		nod0A30.nup	2019/12/09 15:48	NU	P ファイル	219 KB	
PC		nod0A43.nup	2019/12/09 15:56	NU	P ファイル	37 KB	
シネットワーク		nod0A47.nup	2019/12/09 15:44	NU	P ファイル	117 KB	
		nod0A48.nup	2019/12/09 16:00	NU	P ファイル	216 KB	
		nod0A49.nup	2019/12/09 15:57	NU	P ファイル	1,361 KB	
		nod0A61.nup	2019/12/09 15:44	NUR	P ファイル	зKB	
		nod0AB9.nup	2019/12/09 15:44	NU	P ファイル	4 KB	
		nod0AE3.nup	2019/12/09 15:48	NU	P ファイル	1,038 KB	
		nod0B1C.nup	2019/12/09 15:59	NU	Pファイル	1,806 KB	
		nod0B3A.nup	2019/12/09 15:47	NU	P ファイル	127 KB	
		nod0B5C.nup	2019/12/09 16:04	NU	P ファイル	1.147 KB	

※[ProgramData]が表示されない場合は、[表示]-[隠しファイル]にチェックを 入れてください。

以上で、EFSW のインストール方法は終了です。

続いて、リストア作業と ESMC のインストールを行います。

サーバーのリプレイスに伴う ESET Security Management Center V7.1の移行手順

7. [STEP3] リストアと ESMC のインストール

STEP3-1. MSSQLのインストール

ESMCのオールインワンインストーラーを使用して、MSSQLを先にインストールします。 ※本作業では ESMCのオールインワンインストーラーのセットアップを一時中断して STEP3-2.に移ります。そのため、セットアップを最後まで進めないようご注意ください。

1. 事前準備で用意した ESMC のオールインワンインストーラー[Setup_x64.zip]を 右クリックし、[すべて展開]をクリックします。



ファイルを展開させるフォルダーを選択し、以下の項目がチェックされていることを確認して、[展開]をクリックします。
 辺完了時に展開されたファイルを表示する

		×
\leftarrow	🔋 圧縮 (ZIP 形式) フォルダーの展開	
	展開先の選択とファイルの展開	
	ファイルを下のフォルダーに展開する(F):	
	C:¥Users¥Administrator¥Desktop¥Setup_x64 参照(<u>R</u>)	
L	☑ 完了時に展開されたファイルを表示する(H)	
	展開(E) キャンセノ	/

3. 展開されたファイルが表示されましたら、[Setup.exe]をダブルクリックしてオー ルインワンインストーラーを起動します。



4. 言語は日本語を選択し、[次へ]をクリックします。

ESET Security Management Center	セットアップ – 🗆 X
(eset) security	ESET Security Management Centerセットアップ
MANAGEMENT CENTER ・ようこそ アクションのタイプ 利用規約 コンポーネント インストール前チェック インストール 終了	 クイックセットアップガイド インストール成功のための手順と情報 インストールおよびアップグレードガイド すべてのインストールオプションの概要を説明する製品マニュアル。 手順ビデオ ESET Security Management Centerビデオガイドを含むESET Youtubeチャンネ ルを表示します。
	言語 日本語 事前に用意されたコンテンツやリボジトリに使用される言語を選択します。Webコンソールの 言語選択には影響しません。 戻る 次へ キャンセル

5. 以下の項目を選択して、[次へ]をクリックします。 ○インストール

ESET Security Management Cent	terセットアップ –		×
	アクションタイプを選択		
SECORITY MANAGEMENT CENTER ಕರಿ೭ಕ	ESET Security Management Centerとそのコンボーネントに対して実行するアク: 選択します。	ションを	
 アクションのタイプ 利用規約 	◎ インストール	6	
コンホーイント インストール前チェック インストール	○ すべてのコンボーネントをアップグレード	6	
終了	O アンインストール	6	
	<u></u> <u> </u>	ャンセル	

6. エンドユーザーライセンス契約に同意して[次へ]をクリックします。



7. **[Apache HTTP Proxy]のチェックを外し、**[次へ]をクリックします。 ※Rogue Detection Sensor は任意でインストールしてください。

ESET Security Management Ce	nterセットアップ	- 🗆 X
	インストールするコンポーネントを選択	
ANAGEMENT CENTER ようこそ アクションのタイプ	 ESET Security Management Center Server ESET Management Agent Microsoft SQL Server Express 	0
利用規約 ト コンポーネント インストール前チェック インストール	Mobile Device Connector (スタンドアロン) ESET Management Agent Microsoft SQL Server Express	0
終了	 ESET Security Management Center Webconsole 	0
	Rogue Detection Sensor WinPCAP	0
	Apache HTTP Proxy	0
	戻 。 次∧	キャンセル

サーバーのリプレイスに伴う ESET Security Management Center V7.1の移行手順



 Web コンソールで使用する 64bit 版の Java を選択し、[インストール]を クリックします。
 ※本手順書では、オープンソース JDK を利用します。

ESET Security Management Center	セットアップ – 🗆 X
eser	Java
SECURITY MANAGEMENT CENTER ಕರಿ೭ ೯	Webコンソールサーバーを実行するには、Java (64-bit)をインストールする必要がありま す。詳細
アクションのタイプ 利用規約 コンポーネント	OpenJDK 1.8.0_232 C:¥Program Files¥Amazon Corretto¥jdk1.8.0_232
▶ インストール前チェック インストール 終了	Javaインストールを選択してください このコンピューターのJavaインストールバスを選択してください
	戻る インストール キャンセル

 ESET Security Management Center Server セットアップウィザードが表示され ましたら、[次へ]をクリックせずに、最小化してください。



サーバーのリプレイスに伴う ESET Security Management Center V7.1の移行手順

STEP3-2. データベースのリストア

[STEP1]で作成した、旧サーバーのデータベースのバックアップファイルを使って、新サ ーバーにリストアを行います。以下の手順で、データベースのリストアを行ってください。

 STEP1-2.で作成した、バックアップファイル(era_db.bak)を以下のフォルダーに 移動してください。
 C:¥Program Files¥Microsoft SQL Server¥MSSQL12.ERASQLINSTANCEID¥ MSSQL¥Backup



- [Microsoft SQL Server Management Studio 18]を起動します。
 ※初めて起動される場合、起動まで少々お時間がかかる場合がございます。
- サーバーへの接続画面で、項目が以下のようになっていることを確認して[接続]を クリックします。 サーバーの種類:データベースエンジン サーバー名:新コンピュータ名¥ERASQL 認証:Windows 認証

□ サーバーへの接続		×
	SQL Server	
サーバーの種類(<u>T</u>): サーバータ(S):	データベース エンジン	~
ッパーACOA 認証(<u>A</u>):	Windows 1211	~
ユーザー名(<u>U</u>): パスワード(<u>P</u>):	¥Administrato	r 🗸
		オプション(0) >>

サーバーのリプレイスに伴う ESET Security Management Center V7.1の移行手順

オブジェクトエクスプローラーから[データベース]-[システムデータベース]に移動し、[システムデータベース]を右クリックして[データベースの復元]をクリックします。



5. [全般]ページで以下の設定を選択し、[…]をクリックします。 ○デバイス

💦 データベースの復元 -		- 🗆 X
😢 復元するバックアップ セットが選択され	いていません。	
▲ 18月7 3 8/199/99/129/1/38/1/(C4 ← 全般 ■ オブション		マ マ マ アシクポイントの LSN
接続 tor」 ¥Administra 接続のプロパティの表示 進行#型		
進出れた	<	>
华调元「	バックアップ	∮メディアの検証(⊻)
	OK キャンセ	ル ヘルプ

[バックアップデバイスの選択]画面で、以下の設定になっていることを確認し、
 [追加]をクリックします。
 バックアップ メディアの種類:ファイル

🖛 バックアップ デバイスの選択			_		×
復元操作を行うバックアップ メディアと	こその場所を指定します。				
バックアップ メディアの種類(<u>B</u>):	ファイル	~			
バックアップ メディア(<u>M</u>):				\ 0 +=(+)	_
		\		追加(<u>A</u>)	
				削除(<u>R</u>)	
				内容(1)	
	OK(<u>O</u>)	キャン	セル	ヘルブ	

7. 手順1で移動したバックアップファイル(era_db.bak)を選択し、[OK]をクリック します。



8. [era_db.bak]が追加されていることを確認して、[OK]をクリックします。

🖛 バックアップ デバイスの選択	_		×
復元操作を行うバックアップ メディアとその場所を指定します。			
バックアップ メディアの種類(B): ファイル ~ // // ファイル // // // // // // // // // // // // //			
C:#Program Files#Microsoft SQL Server#MSSQL12.ERASQLINSTANCEID#MSSQL#Backup#era_db.bak		追加(<u>A</u>) 削除(R) 内容(1)	
< >>			
OK(Q) ++>	セル	ヘルプ	

9. 以下の設定になっていることを確認します。
 [転送先]データベース:era_db
 [復元プラン]復元:☑

● 準備業 T ページの選択 ● 全裁 ● File ● オオジョン ● デバイス(E) ● デバイス(E) ● デバイス(E) ● デバイス(E) ● デバイス(E) ● デバイス(E) ● デバイス(E) ● マータペース(E) ●	💦 データベースの復元 - era_db							-		×
	 準備完了 									
R& WERASOL WERASOL WAdministra WAdministra WADMINISTRA WERASOL WADMINISTRA WADMINI	 準備完了 ページの選択 チ 全般 チ File チ オブション 	 2.20リプト ● ● ヘルブ ソース ○ データベース(D): ● デパイス(E): データベース(A): 較送先 データベース(B): 複元先(B): 複元方(E): 複元方(D): 複元方(D): 複元方(D): 複元方(D): 復元方(D): 復元方(D): 復元方(D): 復元方(D): 	C.¥Program File era_db era_db 最後に作成されば こ): たんこう バックアップ	s¥Microsoft SG シバックアップ(20 コンポーネント データホース	QL Serve	₩MSSQL12ERA 月9日 18:26:48) サーバー	SOLINSTANCEI	D¥MSSG タイノ データベ	457×	→ - → ①… 位置
	接続 ¥単 ■ tor] ¥Administra <u>接続のプロパラ4の表示</u> 道行状況 ◇ 売了	era_do-元全 了~	9×-2 K9DP97	<u>+</u> -9K-2	元全		J¥ERASOL	era_db	201428	>
							115575 K ±+11	7 77 17 HII.	∧ II	

10. [オプション]ページで以下の設定にチェックを入れ、[OK]をクリックするとリスト アが開始されます。

復元オプション
☑既存のデータベースを上書きする(WITH REPLACE)
プロンプト
□□各バックアップを復元する前に確認する

◎淮港宮フ		
● 华川和元 ♪ ページの浸掘	Contraction 10 Aug	
▲ 全般		
S File	復元オプション	
🎤 オブション		
	□ 復元するデータベースへの	172775411Reta (WITH RESTRICTED LISERYR)
	292/11 771/US	C¥Program Files¥Microsoft SQL Server¥MSSQL12.ERASQLINSTANCEI
	コミットされていないトランサクシません。	ションをロールハックして、テーダベースを「史用・」「能な、大照」とする。 別のトランサクション ロクは1度元 (*さ
	ログ末尾のバックアップ ―――	
	□ 復元の前にログ末尾のパ	ックアップを実行する(I)
		を復元中の状態にしておく
	(WITH NORECOV	(ERY)(<u>L</u>)
	バックアップ ファイル(<u>B</u>):	C:#Program Files#Microsoft SQL Server#MSSQL12.ERASQLINSTANCEI
	サーバー接続	
	接続先テータベースへの周	洗(子の)接例を閉じる(匹)
	70.71	
	☑ 各バックアップを復元する前	前に確認する(M)
	(1) 構築するか、リセットす	<u>・一ト」 リーハー フロ</u> バティば、 復元されるデータベースのフルテキスト インデックスをインボートするが、 冉 るかを制御します。
続		
/₩ ¥ERASU ¥Admin	uL histra	
tor		
はなの プロピティの 本美		
2020/11/11/10/2014		
いたい。 「「「「「」」」 「「」」」 「」」 「」」 「」」 「」」		
新初 <u>71/1710年代</u> 新行 大子 第7		

11.以下メッセージが表示されましたらリストアは正常に終了しておりますので、 [OK]をクリックします。 [データベース'era_db'の復元に成功しました。]

Microsoft SQL Server Management Studio	\times
データベース 'era_db' の復元に成功しました。	I
OK	

サーバーのリプレイスに伴う ESET Security Management Center V7.1の移行手順

12. [データベース]の配下に[era_db]が作成されていることを確認して [Microsoft SQL Server Management Studio 18]を閉じます。



STEP3-3. ESMC のインストール

ESMC のコンポーネントのインストールを再開します。

1. STEP3-1.の手順9で最小化していた、ウィンドウを開きます。



2. ESET Security Management Center セットアップウィザードの画面が表示され ましたら、[次へ]をクリックします。



サーバーのリプレイスに伴う ESET Security Management Center V7.1の移行手順

3. 以下の画面が表示されましたら、[次へ]をクリックします。

BSET Security Management Center Serve	r セットアップ		_		×
データベースサーバー接続					ESET
次へをクリックすると、データベースの接続を検	証します				
			_		
	戻る(19)	次へ <mark>(N</mark>)	中的	ンセル

 [Web コンソールユーザーとサーバー接続]画面にて以下を選択して [次へ]をクリックします。
 ☑既にデータベースに保存されている管理者パスワードを使用する

ESET Security Managemer Webコンソールユーザーとり Webコンソールのユーザー名 い。	nt Center Server セットアップ ト ーバー接続 らとパスワード、サーバーの接続ポートを、	ー 入力してくださ	ese
☑ 既にデータベースに保存さ	れている管理者パスワードを使用する		
パスワード:			
パスワード確認:			
エージェントポート:	2222		
コンソールホート:	2223		
	戻る(B) X	(∧)∧7	キャンセル

 [証明書情報]画面にて、権限共通名を既定の[サーバー認証局]から変更し、[次へ] をクリックします。
 例:サーバー認証局(サーバーリプレイス用)

ESET Security Management Cen	ter Server セットアップ	- []
証明書情報 以下に共通証明書情報を入力し	てください。		es
組織単位:			
組織:			
ローカル:			
州/国:			~
証明書の有効期間: *	10	年	- ~
権限共通名:*	サーバー認証局(サー/	ヾーリプレイス用)	
権限パスワード:			

👘 ESET	Security Managem	ent Center Server セットアップ	_	
ESET 以	「Security Manage 下のアクティベーションス	ement Centerをアクティベーシ サプションを選択してください。	ョンします	eset
_		-		
● î ○ #	後からアクティベーション 設品認証キーでアクティ	ベーション		
	製品記念証キー:	J		
		天る(1)	次へ(N)	キャンセル

7. [インストール]をクリックして、ESMC サーバーのインストールを開始します。

撮 ESET Security Management Center Server セットアップ	-		X
ESET Security Management Center Server のインストール準行	遣 完了	es	ет
インストールを開始するには [インストール] をクリックしてください。インストー は変更するには [戻る] をクリックしてください。ウィザードを終了するには [キ してください。	-ル設定 キャンセル	を確認また] をクリック	
	_		
戻る(B) インストール(I)		キャンセル	

8. [ESET Security Management Center Server セットアップウィザードが完了しました]と表示されましたら、[完了]をクリックします。



9. 全てのコンポーネントがインストールされると以下のような画面が表示されます。 [終了]をクリックして、インストールを終了してください。



以上で、新サーバーへのリストアと ESMC のインストールは終了です。 続いて、新サーバーの ESMC サーバーのセットアップを行います。

サーバーのリプレイスに伴う ESET Security Management Center V7.1の移行手順

8. [STEP4] ESMC サーバーのセットアップ

STEP4-1. ESMC サーバーの証明書変更

ESMC サーバーに設定されているサーバー証明書が STEP3-3.で ESMC をインストールした際に作成された新しい証明書となっているため、旧サーバーで使用していた証明書に変更します。

- 1. ESMC にアクセスし、ESMC の Web コンソールを開きます。
- 2. [Webページに移動(非推奨)]をクリックします。



※ここでは、ESMCのインストール時に独自に作成したセキュリティ証明書を利用しているため、管理画面アクセス時に上記の注意画面が表示されます。
※お使いのブラウザにより表示内容が異なります。

3. 言語を日本語に設定し、旧サーバーで使用していたユーザー名とパスワードを入 カし、ログインをクリックします。

(eset) SECURITY MANAGEMENT CENTER
ログイン
Administrator
A-027 A
 ● 日本語
 ドメインユーザーとしてログイン マルチタブでのセッションを有効化
ヘルプを開く © 1992 - 2018 ESET, spol. s r.o All rights reserved.

4. 画面左メニューから、[詳細]-[サーバーの設定]をクリックします。



5. [接続]-[証明書の変更]をクリックします。

サー	(一の設定 Q	?	
	接続		
	Security Management Centerポート(再起動が必要)	2222	
	Webコンソールポート(再起動が必要)	2223	
	高度なセキュリティ(再起動が必要)	× 3	
	証明書(再起動が必要)	証明書の変更	
	件名 (CN=Server at *; [SN:018216766daba74cfbb8cc4985e2d44b2001]), 発行 年7月21日 0:00:00), 件名代替名 (*)	著 (CN=サーバー認証局(サーバーリプレイス用);), 有効開始日 (2019年7月24日 0:00:00), 有効期間 (2029	
+	アップデート		
÷	詳細設定		
+	<u>カスタマイズ</u>		

6. [ピア証明書]で[Security Management Center 証明書]が選択されていることを 確認して[証明書リストを開く]をクリックします。

証明書	? 🗆 X
ピア証明書	● Security Management Center証明書 ○ カスタム証明書
Security Management Center証明書 力スタム証明書	証明書リストを開く
証明書パスワード	パスワードの表示
	<u>OK</u> キャンセル

7. 発行者が旧サーバーで使用していたサーバー証明書(既定は CN=サーバー認証 局)を選択して[OK]をクリックします。

目を	を選択してくださ	ミン					
B	201	タク	発行者	製品	件名	ホスト	
ť	ーバー証明書		CN=サーバー認証局;	Server	CN=Server	*	
ť	ーバー証明書		・サーバー認証局(サーバーリプレー	(ス用); Server	CN=Server	*	
			\mathbf{X}				
	説明		発行者				
	サーバー証明	書	CN=サーバー認証	[局;			
	サーバー証明	書	CN=サーバー認証	E局(サーバーリプレイ	ス用);		
17	イテムを選択していま	す 。					
					ОК		セル

8. 旧サーバーの証明書でパスワードを設定している場合は、[証明書パスワード]を 入力してから、[OK]をクリックします。

証明書	? 🗆 X
ピア証明書	 ● Security Management Center証明書 ○ カスタム証明書
Security Management Center証明書 カスタム証明書	証明書リストを開く
証明書パスワード	
	パスワードの表示

9. 手順7で選択した証明書(既定は CN=サーバー認証局)に変更されていることを 確認して[保存]をクリックします。

サーノ	(「一の設定	Q		?			
	接続						
	Security Manage	ment Center术	ート(再起動が必要)		2222		
	Webコンソール	ポート(再起動だ	げ必要)		2223		
	高度なセキュリ-	ティ(重記動が。	() () () () () () () () () () () () () (0
	証明書(再起動が	必要)	5.507		証明書の変更		0
	件名 (CN=Server at 替名 (*)	*; [SN:01aca6294	4dd8647fea003d52fea4e27a701]), 発行者	(CN=サーバー認証局	;), 有効開始日 (2019年7月]24日 0:00:00), 有効期限 (2029年7月21日 0:00:00), 件名代	
6	アップデート						
0	詳細設定						
•	カスタマイズ		<u> 発行者 (CN=ち</u>	+―ノ(―=	忍証局; <u>),</u> :		
+							
保存	キャンセル	<u>·</u>					

10.チェックが付いていることを確認して、ブラウザを閉じます。

サーノ	(一の設定	٩	?		
	接続				
	Security Manager	nent Centerポート(再起動が必要)		2222	
	Webコンソールオ	ペート(再起動が必要)		2223	
	高度なセキュリテ	イ(再起動が必要)		×	0
	証明書(再起動が)	必要)		証明書の変更	0
	件名 (CN=Server at * 替名 (*)	; [SN:01aca62944dd8647fea003d52fea4e27a701]), 発行	行者 (CN=サーバー認証局	;), 有効開始日 (2019年7月24日 0:00:00), 有効期限 (2029年7月21日 0:00:00), 件名代	
Ŧ	アップデート				
Đ	詳細設定				
+	カスタマイズ				
保存	キャンセル	✓			

11. [Windows キー] + [R]で[ファイル名を指定して実行]ウィンドウを開き [services.msc]と入力し、[OK]をクリックします。

ファイル名を指定して実行	×
実行するプログラム名、または開くフォルダーやドキュメント名、インタ ネットリソース名を入力してください。	-
名前 <mark>①:</mark> services.msc	\sim
♥ このタスクは管理者特権で作成されます。	
OK キャンセル 参照(<u>B</u>)	

12. [ESET Security Management Center Server]サービスを選択し、[サービスの 再起動]をクリックします

🔍 サービス					-		Х
ファイル(F) 操作(A)	表示(V) ヘルプ(H)						
a 🗐 🔄 🦛 🜩) 📑 🛛 📷 🕨 🔲 II 🕨						
🤍 サービス (ローカル)	サービス (ローカル)						
	ESET Security Management Center	名前 ^	説明	状態	スタートアッ	プの種類	^
	Server	🥋 ESET Firewall Helper		実行中	手動		
	サービスの停止	🥋 ESET HTTP Server	ESET	実行中	手動		
	サービスの再起動	C. ESET Management Agent	ESET	宝行由	白動		
		ESET Security Management Center Server	ESET	実行中	自動(遅)	延開始)	
	≝888.	SET Service	ESET	実行中	自動		
	ESET Security Management Center	Extensible Authentication Protocol	拡張		手動		
	Server service.	Sunction Discovery Provider Host	FDPH		手動		
		Supervision Resource Publication	このコ		手動 (トリ	ガー開始)	
		Ceolocation Service	このサ		無効		
		CraphicsPerfSvc GraphicsPerfSvc	Graph		無効		
		Group Policy Client	管理	実行中	自動 (トリ	ガー開始)	
		🎑 Human Interface Device Service	キーボ		手動 (トリ	ガー開始)	
		🔍 HV ホスト サービス	<u> </u>		手動 (トリ	ガー開始)	
		🎑 Hyper-V Data Exchange Service	仮想		手動 (トリ	ガー開始)	
		🎑 Hyper-V Guest Service Interface	仮想		手動 (トリ	ガー開始)	
		🌼 Hyper-V Guest Shutdown Service	この仮		手動 (トリ	ガー開始)	
		🎑 Hyper-V Heartbeat Service	定期		手動 (トリ	ガー開始)	
		🍓 Hyper-V PowerShell Direct Service	仮想		手動 (トリ	ガー開始)	
		🥋 Hyper-V Time Synchronization Service	この仮		手動 (トリ	ガー開始)	
		🥋 Hyper-V ボリューム シャドウ コピー リクエスター	物理コ		手動 (トリ	ガー開始)	
		🤐 Hyper-V リモート デスクトップ仮想化サービス	仮想		手動 (トリ	ガー開始)	\sim
		<					>
	∖拡張/(標準/						

13. [ESET Security Management Center Server]サービスの[状態]が[実行中]になっていることを確認します。

🔍 サービス					-		Х
ファイル(F) 操作(A)	表示(V) ヘルプ(H)						
🗢 🄿 🗖 🖾 🧔) 📑 🛛 🖬 🕨 🔲 🕪						
🤍 サービス (ローカル)	・サービス (ローカル)						
	ESET Security Management Center Server サービスの停止 サービスの再起動 説明: ESET Security Management Center Server service.	名前 GESET Firewall Helper ESET HTTP Server ESET Management Agent ESET Service ESET Service Function Discovery Provider Host Function Discovery Resource Publication Geolocation Service	説明 ESET ESET ESET ESET エム張 FDPH このユ	状 実実実 実行 (行) (行) (行) () () () () () () (スタートアップ チラ動 自動 自動 自動 手動動 手動動 手動動 手動動 手動動 手動動 手動動	プの種類 開始) 「一開始)	
		 Group Policy Client Human Interface Device Service HVホスト サービス Hyper-V Data Exchange Service Hyper-V Guest Service Interface Hyper-V Guest Shutdown Service Hyper-V Heartbeat Service Hyper-V PowerShell Direct Service Hyper-V Time Synchronization Service Hyper-V ボリューム シャドウ コピー リクエスター Hyper-V リモート デスクトップ 仮想化サービス 	G管キホ仮仮の第二 ででです。 ででででで、	実行中	自動 (トリカ 手動 (トリカ 手動動 (トリカ 手動動 (トリカ 手動動 (トリカ 手動動 (トリカ 手動動 (トリカ 手動動 (トリカ 手動動 (トリカ 手動動 (トリカ 手動) (トリカ 大手動 (トリカ 大手動) (トリカ	[一開始]) [一開開開開開開開開開開開開開開開開開開開開開開開開開開開開開開開開開開開開	~
	₩						

サーバーのリプレイスに伴う ESET Security Management Center V7.1の移行手順

STEP4-2. ESMC エージェントの証明書変更

新サーバーにインストールされた ESMC エージェントは、インストール時に設定した証明 書を使用して接続しているため、ポリシーの機能を使用して旧サーバーで使用していた証 明書への変更を行います。

- 1. ESMC にアクセスし、ESMC の Web コンソールを開きます。
- 2. [Webページに移動(非推奨)]をクリックします。



※ここでは、ESMCのインストール時に独自に作成したセキュリティ証明書を利用しているため、管理画面アクセス時に上記の注意画面が表示されます。 ※お使いのブラウザにより表示内容が異なります。

3. 言語を日本語に設定し、旧サーバーで使用していたユーザー名とパスワードを入 カし、ログインをクリックします。

(eset) SECURITY MANAGEM	ENT CENTER
ログイン	
Administrator	
合 バスワード	
 ● 日本語 	
 ドメインユーザーとしてログイン マルチタブでのセッションを有効化 	
カケインノバスワート変更	
ヘルプを聞く © 1992 - 2018 ESET, spol. s r.o All rights re	served.

4. 画面左メニューから、[ポリシー]-[新しいポリシー]をクリックします。

(eset)	SECURITY MANAGEMENT	CENTER		□マ コンピューター名	
		ポリシー	:	アクセスグループ 選択 💼 未割り	当て
G		ポリシー		タグ マ フィルタの	の追ば
		へ すべて	^	名前	เบร
		 ✓	ľ	全般 - 最大限の保護 ES	SET E
	タスク	SET Endpoint for Android (2+)		全般 - バランス重視 ES	SET E
Ä		SET Endpoint for Windows		全般 - パフォーマン 55	SET F
٢	ポリシー	In ESET Endpoint for macOS (OS X) and	- 1		
		ESET File Security for Windows Server	~		SELL
ι¢ι	通知	>		接続 - 60秒ごとに接 ES	SET I
	ステータス概要	タグ ,	Q	接続 - 20分ごとに接 ES	SET I
	詳細 >			接続 - 60分ごとに接 ES	SET I
				全般 - 最大限の保護 ES	SET V
				全般 - 推奨設定 ES	SET V
		ここでは、適用されたタグのリストを確		ウイルス対策 - パラ ES	SET I
		認し、すばやくフィルタリングできま す。		ウイルス対策 - 最大 ES	SET E
	折りたたみ			アクション マ 新しいポリシー	

5. [基本]では、ポリシーの[名前]を入力し、[続行]をクリックします。 ※[説明]と[タグ]の設定は任意です。



6. [設定]の[製品を選択...]欄にて[ESET Management Agent]を選択します。



7. [接続]-[証明書の変更]をクリックします。

新しいポリシー		
ポリシー > 新しいポリシー		
基本	ESET Management Agent	v
設定		
割り当て	- 接続	○● ≁
サマリー	○ ●	サーバーリストの編集
	○ ● ≠ データ制限	1 МВ 🔽
	○ ● ≠ 接続間隔	間隔の変更
	R R/1 * * * ? *	L
	(1760 P	
	○ ● ≁ 証明書	証明書の変更
	+ アップデート	0 • +
	戻る 続行 終了 キャンセル	Windows のライセンス認証 設定を開き、Windows のライセンス認証を行ってく

8. [ピア証明書]-[Security Management Center 証明書]が選択されていることを 確認して[証明書リストを開く]をクリックします。

証明書	? 🗆 X
ピア証明書	 Security Management Center証明書) カメタム証明書
Security Management Center証明書	▶ 証明書リストを開く ▲
カスタム証明書	2
証明書パスワード	
	パスワードの表示
	OK キャンセル

9. [サーバー証明書]かつ、発行者が旧サーバーで使用していたサーバー証明書 (既定は CN=サーバー認証局)を選択して、[OK]をクリックします。

項目を選択してください						>	<
說明	9¢	発行者		製品	件名	ホスト {	(0)
サーバー証明書		CN=サーバー認証局;		Agent	CN=Agent at *;	*	
サーバー支援インストールのエージェント証明書		CN=サーバー認証局;		Agent	CN=Agent at *;	*	
サーバー証明書		CN=サーバー認証局(サーバーリプレイス用);	;	Agent	CN=Agent at *;	*	
サーバー支援インストールのエージェント証明書		CN=サーバー認証局(サーバーリプレイス用);	;	Agent	CN=Agent at *;	*	
1アイテムを選択しています。							
					ок	ライセンス認証 indogeのライゼンス認	

10. 旧サーバーの ESET Management Agent の証明書にパスワードを設定している 場合は、[証明書パスワード]を入力してから、[OK]をクリックします。

証明書	? 🗆 X
ピア証明書	● Security Management Center証明書 ○ カスタム証明書
Security Management Center証明書	証明書リストを開く
カスタム証明書	🖆 3 kB 🕹 🗱
証明書パスワード	
	パスワードの表示

11. 手順9で選択した証明書に変更されていることを確認し、[続行]をクリックします。

新しいポリシー		
ポリシー > 新しいポリシー 		
基本	- 接続	● ● ●
設定	 ○ ●	トの編集
割り当て	○ ● ≠ データ制限 1	MB 🔽 🗊
サマリー		
	○ ● ◆ 接続間隔 間隔の変更	0
	R R/1 * * * ? *	
	○ ●	(CN-サーバー羽証品・ 右効開始日 (2019年12日
	9日 0:00:00),有効期限 (2029年12月6日 0:00:00),件名代替名 (*)	
	🛨 アッフデート	0 • +
	■ F 相応IE	
	発行者 (CN=1)	サーバー認証局には
		> > > ubsull/Heggs

- 新しいポリシー

 基本

 設定

 割り当て

 ターゲット名

 ターゲット名

 ターゲット名

 ダーゲット名

 東市

 第0当て

 ターゲット名

 ターゲットス

 安吉

 サマリー

 使用できるデー

 戻る

 旅行
 茶丁

 キャンセブル
- 12. [割り当て]で、[割り当て...]をクリックします。

13. 新サーバーの ESMC にチェックを入れ、[OK]をクリックします。

保存先の設定				×
グループ ▽	▲ 9 ✓ ○ ▼ サブグループの表	☞ タグ マ フ	ィルタの追加 プリ	リセット マ
 へ 亡 すべて (3) 				
LOST+FOUND (3)	△ △2コンピューター名	タクスラ	≥: €:	前回の接続
─ 〜 🖿 Windows コンピューター			Ŧ	2010 12 日 11 10:22:41
─ ∨ 😭 Linuxコンピューター		· ·	丈	2019 12/1 11 10:55:41
◯ 〜 🛐 Mac コンピューター			更	2019 12月 11 10:33:45
📄 古いモジュールのコンピュー:		✓	更	2019 12月 9 13:06:25
□ 査いオペレーティングシステ.				
□ 問題のあるコンピューター	1アイテムを選択しています。			>
📄 🖻 アクティベーションされてい				
→ ↓ 〒 ∓バイリ.デバイス				
ターゲット名	ターゲット説明	<i>ק</i> -	ーゲットタイプ	Ô
			ンピューター	
				↓ I
削除すべて削除				Vindowsのライセンス認証 OK Ido <u>¥54のライ</u> ガビス認証

14. 新 ESMC サーバーが[ターゲット名]に追加されていることを確認して、[終了]を クリックします。

新しいポリシー ポリシー 〉新しいポリシー				
基本設定	割り当て 割り当て解除			
割り当て	ターゲット名	ターゲット説明	ターゲットタイプ	Ô
-עד ע			コンピューター	
	戻る 続行 終7	キャンセル	Windows のライセンス認証 設定を開き、Windows のライセンス認証を行ってくだ	さい。

15. 画面左メニューの[コンピューター]より、新サーバーの ESMC をクリックして [詳細を表示]を選択します。

(CSPT)	SECURITY MANAGEMENT	CENTER			⋤⋖	レビューター名	クイ
		コンピューター :	A 0	✔ 〇 サブグループの表示 ✔	LOST+FOUND (3)	タヴ	~ 7
돠	コンピューター	グループ へ		△ コンピューター名	タグ	ನಿನ- ನಿರ್ವ	モジニ
		へ 🛅 すべて (3)				~	更新
	レポート	 □ LOST+FOUND (3) ◎ ◇ ⑦ Windows □>ピューター 				~	更新
		✓ T Linuxコンピューター✓ Mac コンピューター				•	史初
		 ・ ・ ・		 詳細を表示 タク 			
		 問題のあるコンピューター アクティベーションされていないセキュ 		○ 検査 ○ モジュールの更新			
	ステータス概要	◇ 〒 モバイルデバイス		○ 再起動 ▷			
		タガ の		 ▶ タスクの実行 + 新規タスク ① 最後に使用されたタスク ▶ 			

サーバーのリプレイスに伴う ESET Security Management Center V7.1の移行手順

16. [コンフィグレーション]-[適用されたポリシー]をクリックします。

	<戻る コンビューター > 😫 🖽		C
i	概要	コンフィグレーション 適用されたポリシー 適用された除外	
ŵ	コンフィグレーション		Ô
C	ログ		
	タスクの実行	このコンピューターにはエクスボートされた設定がありません。	
6	インストール済みアプリケーション		
1	アラート		
?	質問		
8	検出と隔離		
	詳細		
	閉じ マ	Windowsのライセンス認証 設定を開き、Windowsのライセンス認証を行ってください。	

17. 手順 14 で割り当てたポリシーが[適用中]になっていることを確認します。 ※エージェントの接続間隔に応じて、ポリシーの反映に時間を要する場合が あります。(既定 1分)

< 戻る コンビューター > 😫 😫	₽©							C
1 概要	コンフィグレー	ション 適月	用されたポリシー	適用さ	れた除外			
◎ コンフィグレーション	_ ポリシ-	ポリシー製品	ポリシー名		ポリシーの説	ステータス	親の名前	親今(
⊘ ログ) the second sec		
▶ タスクの実行	1 (最初に週用)	ESET Managem	エージェントの趾	明書変史	ESMCサーバー	週用甲	win-jc3r245eh8	375.
④ インストール済みアプリケーション								
┘▲ アラート								
? 質問								
☆ 検出と隔離								
… 詳細								
	<				Mi	ndows METTY	7 年初 年下	>
閉じ マンピュー マ	ポリシーの管理	!			設定	を開き、Windows のラ	イセンス認証を行ってください	0

以上で、新サーバーのセットアップは終了です。

続いて、管理しているクライアントのアップデート先と接続先を、新サーバーに 変更する作業を行います。

サーバーのリプレイスに伴う ESET Security Management Center V7.1の移行手順

9. [STEP5] クライアントのアップデート先と接続先の変更

STEP5-1. クライアントのアップデート先の変更

クライアントのアップデート先を新サーバーに変更します。以下の手順でクライアントの アップデート先を変更してください。

- 1. ESMC にアクセスし、ESMC の Web コンソールを開きます。
- 2. [Webページに移動(非推奨)]をクリックします。

(⇒) (⇒) (⇒) https://localhost/era/ マ ℃) 検索	- ロ × ゆうな 磁 🙂
ごのサイトは安全ではありません × ご	
このサイトは安全ではありません	
だれかが利用者を騙そうとしているか、サーバーに送信されたデータを盗み取ろうと あります。このサイトをすぐに閉じてください。	している可能性が
🤡 このタブを閉じる	
◎ 詳細情報	
お使いの PC はこの Web サイトのセキュリティ証明書を信頼しません。	
エラー コード: DLG_FLAGS_INVALID_CA	
😵 Web ページに移動 (非推奨)	

※ここでは、ESMCのインストール時に独自に作成したセキュリティ証明書を利用しているため、管理画面アクセス時に上記の注意画面が表示されます。 ※お使いのブラウザにより表示内容が異なります。

3. 言語を日本語に設定し、ユーザー名とパスワードを入力し、ログインをクリックします。

eser SECURITY MANAGEMENT CENT	ER
ログイン	
A Administrator	
A-CCN A	
 ● 日本語 	
 ドメインユーザーとしてログイン マルチタブでのセッションを有効化 	
へルビプを脱く © 1992 - 2018 ESET, spol. s r.o All rights reserved.	

4. 画面左メニューから、[ポリシー]-[新しいポリシー]をクリックします。

(eset)	SECURITY MANAGEMENT	ENTER		₽₹	コンピューター:	名
	ダッシュボード	ポリシー	:	アクセスグル	レープ 選択 🛍	未割り当て
G	コンピューター	ポリシー		タグ		フィルタの追
	検出	へ すべて	^		名前	ポリミ
	レポート	✓	ľ		全般 - 最大限の保護	ESET I
	タスク	SET Endpoint for Android (2+)			全般 - バランス重視	ESET E
	インストーラー	ত্ত ESET Endpoint for Windows			全般 - パフォーマン	ESET I
~		ESET Enapoint for Mindows Server			アプリケーションレ	ESET I
× ф	コンビュータ <i>ユー</i> サー 通知			ŧ	妾続 – 60秒ごとに接	ESET I
	ステー <mark>タス概要</mark>	タグ	Q	±	妾続 – 20分ごとに接	ESET I
	詳細 >			±	妾続 – 60分ごとに接	ESET I
					全般 - 最大限の保護	ESET
		\bigcirc			全般 - 推奨設定	ESET
		ここでは、適用されたタグのリストを確		r	ウイルス対策 - バラ	ESET I
		認し、すばやくフィルタリングできま す。			ウイルス対策 - 最大	ESET I
	折りたたみ			アクション		ポリシー

5. [基本]では、ポリシーの[名前]を入力し、[続行]をクリックします。 ※[説明]と[タグ]の設定は任意です。

蛇ロいだけと		
ポリシー > 新しいポリシー		
基本	名前	
設定	アッフテート元変更	
割り当て		
B) J C	説明	
サマリー		
	5 <i>1</i>	
	30	
	タグを選択	
	戻る 続行 終了 キャンセル	

6. [設定]の[製品を選択...]欄にて、管理しているクライアントのプログラムに合わ せて製品を選択します。

※ここでは例として、Windows クライアント用プログラムの [ESET Endpoint for Windows]を選択します。



7. [アップデート]-[プロファイル]-[アップデート]をクリックします。

新しいポリシー ^{ポリシー} > 新しいポリシー				
基本	ESET Endpoint for Windows		٩	?
設定	検出エンジン	+ 基本		0 • +
サマリー	アップデート	- プロファイル		0 • +
	ネットワーク保護	○ ● ∮ プロファイルのリスト	福集	0
	WEBとメール	編集するプロファイル	を選択 マイプロフ	アイル 🔽 🛽
	デバイスコントロール	マイプロファイル	14	
	ツール	アップデート		
	ユーザーインターフェース		週帯アップ 適化を有効にする	
	上書きモード	 ○ ● ∮ アップデートをダウン 	イロードする前に確認する ×	0
		○ ● ∮ アップデートファイル い場合に確認する	が次のサイズ(KB)よりも大き 0	0
	戻る 統行 数7 二	キャンセル	Windows の 設定を開き、Win	ライセンス認証 dowsのライセンス認証を行ってください

8. [モジュールアップデート]-[自動選択]のチェックを外して、[カスタムサーバー] に下記設定を入力し、[続行]をクリックします。 http://<新サーバーの IP アドレス>:<ポート番号> ※ミラーサーバーの既定ポート番号:2221

ハイスコントロール		
	- アップデート	24 0 • 4 🔨
-JL	○ ● 🗲 アップデートの種類	通常アップデート
ーザーインターフェース	 ● チ アップデート配信の最適 化を有効にする 	
音さ七一ト	○●	×
	○ ● ∮ アップデートファイルが次のサイズ (KB)よりも大きい場合に確認する	0
	モジュールアップデート	
	○ ● ≁ 自動選択	×
	○ ● カスタムサーバー	http://
	○ ● ∮ ユーザー名	AUTOSELECT
	○ ● 4 パスワード	
戻る 続行 ・ * 」 -	Windows 設定を開き、W	のライセンス認証 indows のライセンス認 ^{証を行ってください。}

- 新しいポリシー

 ボリシー > 新しいポリシー

 基本

 設定

 割り当て

 ターグット名

 ターグット名

 ダブリー

 使用できるデー

 戻る

 然行

 終了

 キャンセブル
- 9. [割り当て]で、[割り当て...]をクリックします。

10. ポリシーを割り当てたいグループにチェックをいれ、[OK]をクリックします。 ※本手順で作成したポリシーを新サーバーに割り当てた場合、STEP2 で設定し たミラーサーバーの設定が上書きされてしまうため、新サーバーに割り当たら ないように注意してください。

保存先の設定								\times
グループ マ	A O	 ✓ ○ 	サブグループの	表示タ	グ		フィルタの追加	
へ し すべて (3)	プリセッ	·ト マ						
C LOST+FOUND (3)								_
□ ∨ 🕤 Windows コンピューター	□ Δ2	コンピューター名	9 5	スラ	==	Ŧ۶	前回の接続	\bigcirc
│ ∨ 🕤 Linuxコンピューター			_					
○ ∨ 〒 Mac コンピューター	U G			~		史	2019 12月 17 17:38	8:13
□ 〒 古いモジュールのコンピュー:		▋₿₣₽₡		9		更	2019 12月 18 16:35	5:20
 ・ ・ ・				0		更	2019 12月 17 11:19	9:50
□ 1 問題のあるコンピューター								>
📄 👕 アクティベーションされてい								
□ ∨ 〒 モバイルデバイス							⊠ © 1 ⊗ ≸	
ターゲット名		ターゲット説明			ターゲ	ットタイプ		Ø
LOST+FO JND		LOST+FOUNDの静的	グループ		静的グ	ループ		
削除すべて削除						→[OK キャンセル	<i>,</i>)

11. 手順 10 でチェックしたグループが[ターゲット名]に追加されていることを確認して、[終了]をクリックします。

新しいポリシー			
ポリシー > 新しいポリシー 			
基本設定	割り当て		
割り当て	ターゲット名	ターゲット説明	ターゲットタイプ
サマリー	LOST+FOUND	LOST+FOUNDの静的グループ	静的グループ
	反る 続行 終7	マ キャンセル	

12. 画面左メニューから、[コンピューター]へ移動し、手順9でチェックしたグルー プを選択し、歯車マークから[ポリシーの管理]をクリックします。



サーバーのリプレイスに伴う ESET Security Management Center V7.1の移行手順

13. 割り当てたポリシーが表示されることを確認します。

ポ	ポリシーアプリケーション順序 コンピューター 〉/すべて/LOST+FOUND - ポリシーアプリケーション順序							
	ポリシー順序	ポリシー製品	ポリシー名	ポリシーの説明				
	1 (最初に適用)	ESET Endpoint for Windows	アップデート先変更					
4								
閉	じる ポリシーを	き追加 ポリシーの作成と追加 オ	リシーの削除	適用 後で適用				

以上で、クライアントのアップデート先の変更は終了です。



サーバーのリプレイスに伴う ESET Security Management Center V7.1の移行手順



STEP5-2. クライアントの接続先の変更

クライアントの接続先を新サーバーに変更します。以下の手順でクライアントの接続先を 変更してください。

- 1. ESMC にアクセスし、ESMC の Web コンソールを開きます。
- 2. [このサイトの閲覧を続行する(推奨されません)。]をクリックします。

- ロ × 分余戀 @

※ここでは、ESMC のインストール時に独自に作成したセキュリティ証明書を利用しているため、管理画面アクセス時に上記の注意画面が表示されます。 ※お使いのブラウザにより表示内容が異なります。

3. 言語を日本語に設定し、ユーザー名とパスワードを入力し、ログインをクリックします。

(eset) SECURITY MA	NAGEMENT CENTER
ログイン	
옷 Administrator	
א-פגזו ב	
 日本語 	Ť
 ドメインユーザーとしてログイン マルチタブでのセッションを有効化 	
「スワード変更	
ヘルプ © 1992 - 2018 ESET, spol	を開く s r.o All rights reserved.

4. 画面左メニューから、[ポリシー]-[新しいポリシー]をクリックします

eser	SECURITY MANAGEMENT	ENTER		⋤		名
	ダッシュボード	ポリシー	:	アクセスグルー	プ選択 🛍	未割り当て
됴	コンピューター	ポリシー		タグ		フィルタの追
	検出	へ すべて	^	名前	ī	ポリミ
	レポート	✓		全般	き - 最大限の保護	ESET I
	タスク	ESET Endpoint for Android (2+)		全般	き- バランス重視.	ESET E
۵	インストーラー ポリシー	ESET Endpoint for Windows ESET Endpoint for macOS (OS X) and	1	全般	き-パフォーマン.	ESET I
~	コンピュータフーザー	ESET File Security for Windows Serve	er 🗸	כיד	リケーションレ	ESET I
ф ф	通知	X		接続	- 60秒ごとに接	ESET I
	ステー <mark>タス概要</mark>	タグ	9	接続	- 20分ごとに接	ESET I
	詳細			接続	モ−60分ごとに接	ESET I
				全般	き - 最大限の保護	ESET \
		\bigcirc		全般	? - 推奨設定	ESET
		ここでは、適用されたタグのリストを確		<u>ウ</u> イ	ノルス対策 - パラ.	ESET I
		認し、すばやくフィルタリングできま す。		ウ イ	′ルス対策 - 最大.	ESET I
	折りた <mark>とみ</mark>			アクション マ		パリシー

5. [基本]では、ポリシーの[名前]を入力し、[続行]をクリックします。 ※[説明]と[タグ]の設定は任意です。

新しいポリシー	
ポリシー 〉新しいポリシー	
	A.H.
基本	名則
設定	→ エージェントの向き先変更
やいいノイズ	
割り目で	説明
サマリー	
	タガ
	タグを選択
	↓
	戻る 続行 終了 キャンセル

6. [設定]の[製品を選択...]欄にて[ESET Management Agent]を選択します。



7. [接続]-[サーバーリストの編集]をクリックします。

新しいポリシー		
ポリシー > 新しいポリシー 		
基本	ESET Management Agent	T
設定	Q、入力すると検索を開始	
割り当て		_
サマリー	接続	
	○ ● ≁ 接続先サーバー	サーバーリストの編集
	○ ● ≠ データ制限	1
	○ ● 🗲 接続間隔	間隔の変更
	R R/1 * * * ? *	
		証明書の亦再
		証明音の友史
	戻る続行終了	キャンセル

8. [サーバー]画面で[追加]をクリックします。



サーバーのリプレイスに伴う ESET Security Management Center V7.1の移行手順

 以下の通り入力し、[OK]をクリックします。
 ホスト:新サーバーの IP アドレス又はコンピュータ名 ポート:2222(既定:2222)

追加	? 🗆	×
ホスト	×	
ポート	2222	
	OK キャンセル	

10. 手順9で入力した値が追加されていることを確認して[保存]を クリックします。

サーバー				? 🗆 X
サーバー		ポート 2222		٩
· 追加 福	£ 1110		-	Ŧ
X	131636			
		f	存 4	キャンセル

11. 適用方法が[置換]になっていることを確認し、[接続先サーバー]-[∳]マークを選択して、[続行]をクリックします。

新しいポリシー		
ポリシー > 新しいポリシー		
基本	ESET Management Agent	Q
設定		
割り当て		
サマリー	○ ● 🗲 妾続先サーバー	サーバーリストの編集 🖧 罟換 👻
	○ ● ∮ データ制限	1 MB
	○ ● ∮ 接続間隔	間隔の変更
	R R/1 * * * ? *	
	○ ● 1 証明書	証明書の変更
	→ アップデート	
	+	
	戻る 続行 終了 キャンセル	

12. [割り当て]で、[割り当て...]をクリックします。

新しいポリシー		
ポリシー > 新しいポリシー 		
基本	割り当て… 割り当て解除	
設定		
割り当て	ターゲット名	ターゲット説明
サマリー		
		使用できるデー
	戻る 続行 終了	キャンセル

13. ポリシーを割り当てたいグループにチェックをいれ、[OK]をクリックします。 ※例:管理しているクライアント全ての場合は、[すべて]にチェックします。

保存先の設定			>
グループ マ	▲ ④ ∨ ○ ♥ブグループの表示 タグ	マフィルタの追加	プリセット マ
へ 亡 すべて (3)			
LOST+FOUND (3)	□ △2コンピューター名	タグ スラ ミコ	モミ 前回の接紙 (
□ ∨ ┓ Windows コンピューター		~	更 2019 12月 19
□ ✓ 🖿 Mac コンピューター		0	更 2019 12月 19
 団 古いモジュールのコンピューター 		0	更 2019 12月 17
 ・ 古いオペレーティングシステムの ・ ・ ・			
□ ~ 🖿 モバイルデバイス			⊠ ⊗ 1 ⊙ 😂
ターゲット名	ターゲット説明	ターゲットタイプ	Ę
 すべて 		静的グループ	
削除すべて削除			OK キャンセル

14. 手順 13 でチェックしたグループが[ターゲット名]に追加されていることを確認して、[終了]をクリックします。

新しいポリシー ^{ポリシー} 〉新しいポリシー			
基本設定	割り当て 割り当て解除		
割り当て	ターゲット名	ターゲット説明	ターゲットタイプ
サマリー	すべて		静的グループ
		<u> </u>	
	戻る	冬了 キャンセル	

以上で、クライアントのアップデート先の変更は終了です。

ここまでが、旧サーバー側の作業です。

サーバーのリプレイスに伴う ESET Security Management Center V7.1の移行手順

ここからは、新サーバー側での作業です。

STEP5-3. クライアントのアップデート状況と ESMC への接続確認

旧サーバーで管理していたクライアントのアップデート状況と新サーバーへ接続ができて いることを確認します。

- 1. ESMC にアクセスし、ESMC の Web コンソールを開きます。
- 2. [Webページに移動(非推奨)]をクリックします。

☆ ② 参 https://localhost/era/ ★ ♂ 検索 ★	- ロ × - 命☆戀 ⁽¹⁾					
② このサイトは安全ではありません ×						
このサイトは安全ではありません						
だれかが利用者を騙そうとしているか、サーバーに送信されたデータを盗み取ろうとしている可能性が あります。このサイトをすぐに閉じてください。						
🤡 このタブを閉じる						
● 詳細情報						
お使いの PC はこの Web サイトのセキュリティ証明書を信頼しません。						
エラー コード: DLG_FLAGS_INVALID_CA						
😵 Web ページに移動 (非推奨)						

※ここでは、ESMC のインストール時に独自に作成したセキュリティ証明書を利用しているため、管理画面アクセス時に上記の注意画面が表示されます。 ※お使いのブラウザにより表示内容が異なります。

3. 言語を日本語に設定し、旧サーバーで使用していたユーザー名とパスワードを入力し、ログインをクリックします。

(ESET) SECURITY MANAGEMENT CENTER					
ログイン					
Administrator					
A -CX7 - K					
 日本語 	*				
 ドメインユーザーとしてログイン マルチタブでのセッションを有効化 					
へルプをHく ◎ 1992 - 2018 ESET, spol. s ro	All rights reserved.				

4. [モジュール]が[更新]されていること、また、[前回の接続]の日時が更新されていることを確認します。

※コンピュータの一覧には、旧サーバーの情報が残っておりますが、旧サーバー の管理が不要であれば、削除してください。

△ コンピューター名	タグ	ステー	ミュー	モジュール	前回の接続	アラ 💿
		~		更新	2019 12月 19 10:58:23	0
		0		更新	2019 12月 19 10:58:59	1
		•		更新	2019 12月 19 10:58:55	1

く参考>

サーバーリプレイスに伴い、旧サーバーの EFSW が不要になった場合は、アクティベ ーションを解除すると新サーバーや他の端末でライセンスを使用することができます。 通常は、EFSW のアンインストールでアクティベーションを解除することが可能です。 アクティベーション解除について、詳細は以下をご参照してください。

URL: https://eset-support.canon-its.jp/faq/show/4304?site_domain=business

最終的に旧サーバーで管理を行っていた全てのクライアントが新サーバーに接 続できていることが確認できれば、サーバーリプレイスに伴う、ESET Security Management Center 移行作業は終了です。

サーバーのリプレイスに伴う ESET Security Management Center V7.1の移行手順

弊社 ESET サポートサイト情報ページにて、製品機能・仕様・操作手順などの 情報を公開していますので、ご利用ください。

■ ESET サポート情報 法人向けサーバー・クライアント用製品 https://eset-support.canon-its.jp/?site_domain=business

ご不明な点などがございましたら、上記の Web ページをご確認いただくか 下記 Web ページより弊社のサポートセンターまでお問い合わせください。

■お問い合わせ窓口(サポートセンター)のご案内 https://eset-support.canon-its.jp/faq/show/883?site_domain=business